

IBM SPSSStatistics サーバー
バージョン 29

Windows でのインストール手順



目次

第1章インストール手順.....	1
システム要件.....	1
アップグレード.....	1
インストール中.....	2
ターゲット.....	2
IBM SPSSStatistics サーバー のインストール後.....	2
サーバー・ステータスのチェック.....	2
エンド・ユーザーへの接続.....	2
管理コンソール・アプリケーション.....	3
IBM スポス データ・アクセス・パック のテクノロジー.....	3
IBM SPSSStatistics バッチ機能.....	3
のアンインストール.....	3

第1章 インストール手順

以下に示すのは、IBM® SPSS® Statistics サーバー バージョン 29 のインストール手順です。

システム要件

IBM SPSS Statistics サーバー のシステム要件を確認するには、<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity/softwareReqsForProduct.html> にアクセスしてください。

アップグレード

ターゲット・コンピューターに IBM SPSS Statistics サーバー が現在インストールされていない場合は、2 ページの『インストール中』にスキップしてください。ターゲット・コンピューターにインストール済み環境がある場合は、以下を行うかどうかを決定します。

- 現行バージョンを置き換えます。新しいバージョンが古いバージョンと比較してマイナー・リリースである場合は、古いバージョンを置き換える必要があります。リリースがマイナーであるかどうかは、バージョン番号の最初の2つの部分を調べることによって確認できます。これらがインストールされているバージョンと同じである場合、新しいバージョンは、インストールされているバージョンと比較してマイナー・バージョンです。例えば、新しいバージョンが 28.0 で古いバージョンが 27.0.1 の場合、新しいバージョンはマイナー・リリースであるため、古いバージョンを置き換える必要があります。

または

- 現行バージョンに加えて新規バージョンをインストールします。新しいバージョンが古いバージョンと比較してメジャー・リリースである場合は、古いバージョンに加えて新しいバージョンをインストールできます。例えば、新しいバージョンが 28.0 で、古いバージョンが 27.0.1 の場合は、現行バージョンに加えて新しいバージョンをインストールできます。

現在のバージョンを置換するには

1. 既存の構成ファイル (*statisticsd.conf*) を別の場所にバックアップします。管理コンソールを使用して、構成ファイルの場所を確認できます。
2. JRE 鍵ストア証明書ファイルもバックアップする必要があります (*../JRE/security/cacerts* ディレクトリーの内容をバックアップします)。
3. 古いバージョンを削除します。3 ページの『のアンインストール』のステップを実行します。
4. 新規バージョンをインストールします。2 ページの『インストール中』のステップを実行します。
5. 古い構成ファイルを新しい構成ファイルと比較し、新しいファイルに保持したいオプション設定を転送します。新しいファイルを古いファイルに置き換えません。
6. *../JRE/security/cacerts* ディレクトリーにある JRE 鍵ストア証明書ファイルを、ステップ 2 のバックアップ・ファイルに置き換えます。

新規バージョンを追加するには

1. 以下のコメントを付けて、2 ページの『インストール中』のステップに従います。
- **宛先ディレクトリー。** 古いバージョンとは異なる場所に新しいバージョンをインストールします。
 - **IP アドレス。** インストール中に、IBM SPSS Statistics サーバー が使用する IP アドレスの入力を求めるプロンプトが出されます。両方のバージョンに同じアドレスを使用できます。
 - **ポート番号:** 新しいバージョンには別のポート番号を使用してください。デフォルトでは、新しいバージョンに対して別のポート番号が設定されます。
 - **一時ファイル。** 両方のバージョンに同じ一時ファイルの場所を使用します。デフォルトでは、両方のバージョンに同じ場所が使用されます。

ポート番号と一時ファイルの場所は、管理コンソールで指定します。詳しくは、「*Deployment Manager ユーザーズ・ガイド*の管理コンソールセクション (IBM SPSS Collaboration and Deployment Services のヘルプに含まれています)」を参照してください。

新しいバージョンをインストールする場合は、常に、IBM SPSSStatistics サーバー 製品のホスト名とポート番号がエンド・ユーザーに配布されていることを確認してください。

インストール中

セットアップ・プログラムで、次のコンポーネントをインストールします。

- エンド・ユーザーの要求を管理する Windows サービス。
- データ・アクセスと統計処理を扱うソフトウェア。

注: セットアップ・プログラムが実行されるコンピューターのハード・ディスクに、IBM SPSSStatistics サーバーをインストールする必要があります。

ターゲット

異なるフォルダーにインストールできますが、セットアップが開始されたコンピューターにインストールする必要があります (ネットワーク上の場所にはインストールできません)。

他のサーバー製品が搭載されているのと同じコンピューターにインストールする場合は、別のディレクトリーにインストールします。同じディレクトリーに複数のサーバー製品をインストールしないでください。

IBM SPSSStatistics サーバーのインストール後

このセクションでは、インストールの後で実行可能な、必須の手順とオプションの手順についていくつか説明します。ただし、使用可能な構成オプションをすべて説明するわけではありません。すべての構成オプションについては、「*IBM スポス 統計サーバー管理者ガイド*」を参照してください。

サーバー・ステータスのチェック

1. IBM SPSSStatistics サーバーをインストールしたコンピューターで、「コントロールパネル」の「管理ツール」から、「サービス」を選択します。
2. リストから、IBM SPSSStatistics サーバー 29.x を見つけます。サービスが開始されない場合は、名前をダブルクリックして、表示されるダイアログ・ボックスからサービスを開始します。サービスの始動が「自動」に構成されている場合は、コンピューターが再起動されるたびに、サービスが自動的に始動します。
3. 「OK」をクリックしてダイアログ・ボックスを閉じます。

IBM SPSSStatistics サーバーは、認証を受けた場合にエンド・ユーザーからの接続を受け付ける準備ができました。詳しくは、トピック 2 ページの『[エンド・ユーザーへの接続](#)』を参照してください。

エンド・ユーザーへの接続

エンド・ユーザーは、クライアント・ソフトウェアからログインして、IBM SPSSStatistics サーバーに接続します。ソフトウェアがどのように動作するか、また、ソフトウェアを管理するには何が必要かの説明は、「*IBM スポス 統計サーバー管理者ガイド*」を参照してください。サーバー・コンピューターの IP アドレスまたはホスト名など、接続に必要な情報をエンド・ユーザーに提供する必要があります。

サンプル・ファイル

サンプル・ファイルは、IBM SPSSStatistics サーバー インストール・ディレクトリーにインストールされます。これらは、サーバーに接続し、ソフトウェアをテストしたいエンド・ユーザーが使用できます。

管理コンソール・アプリケーション

管理コンソール・アプリケーションは IBM スポス 統計管理コンソールであり、IBM SPSS Deployment Manager の一部としてインストールされます。IBM スポス 統計管理コンソールは、IBM 会社 サーバー製品に関する情報を収集して表示します。また、IBM SPSSStatistics サーバーなどのサーバー・ソフトウェアを制御および構成することもできます。IBM スポス 統計管理コンソールの完全な資料は、「Deployment Manager ユーザーズ・ガイド」の「管理コンソール」セクション (IBM SPSS Collaboration and Deployment Services のヘルプに含まれています) に含まれています。

IBM スポス データ・アクセス・パック のテクノロジー

IBM SPSSStatistics サーバーには、ODBC を使用してデータにアクセスする分散アーキテクチャーが備わっています。IBM スポス データ・アクセス・パック を使用してデータにアクセスできます。IBM スポス データ・アクセス・パック はダウンロードまたはドブド から入手できます。

テクノロジーの選択、インストール、および展開についての情報を含む、データ・アクセス・テクノロジーの詳細については、「IBM スポス データ・アクセス・パック Installation Instructions」を参照してください。

DataDirect のオンライン・ドキュメントには追加情報があり、Adobe Acrobat 版のインストール手順の詳細、管理情報、および ODBC リファレンス・ガイドが含まれています。IBM スポス データ・アクセス・パック テクノロジーを使用する場合は、これらのドキュメントの利用を強くお勧めします。

Connect ODBC 用の DataDirect の製品資料は、デフォルトで、IBM スポス データ・アクセス・パック インストール済み環境の一部として含まれています。インストーラーは、「スタート」メニューに、他のプログラムに加えて、IBM SPSS OEM Connect and ConnectXE for ODBC という項目を作成します。このメニュー項目から、DataDirect の製品資料にアクセスします。

注: 資料には、DataDirect のホーム・ページ (<http://www.datadirect.com>) からアクセスできます。

IBM SPSSStatistics バッチ機能

IBM SPSSStatistics Batch Facility は、IBM SPSSStatistics Server に組み込まれているバッチ処理ユーティリティです。IBM SPSSStatistics Batch Facility は、統計レポートの自動生成を目的としています。自動化された実動では、ユーザー介入なしで IBM SPSSStatistics 分析を実行することができます。

IBM SPSSStatistics Batch Facility は、IBM SPSSStatistics Server とともに自動的にインストールされます。

IBM SPSSStatistics Batch Facility の管理については、「IBM スポス 統計サーバー管理者ガイド」を参照してください。

のアンインストール

1. Windows の「スタート」メニューから次の項目を順番に選択します。

「設定」 > 「コントロールパネル」

2. 「コントロール・パネル」から、「アプリケーションの追加と削除」を選択します。

3. 左側の「プログラムの変更と削除」ボタンをクリックし、リストから IBM SPSSStatistics サーバーを選択して、「変更と削除」をクリックします。

注: コンピューターに IBM SPSSStatistics サーバーの複数のバージョンがインストールされている場合は、削除するバージョンを間違えないように選択してください。

アンインストールが完了すると、メッセージが表示されます。これには数分かかることがあります。

